

北海道における薬用・機能性植物の活用と生産の未来

2014年3月6日(木) 13:00~16:30

北海道医療大学 当別キャンパス P-1 講義室

(北海道当別町金沢1757、JR北海道 学園都市線「北海道医療大学駅」下車 徒歩3分)

● 開会挨拶 (13:00)

和田 啓爾 (北海道医療大学 薬学部長)

常俊 優 (ノーステック財団 専務理事)

● 講演

1. (13:10) 「日本における薬用植物栽培の現状」

浅間 宏志 (日本漢方生薬製剤協会 生薬委員長)

2. (13:40) 「オウギ収穫の機械化による省力効果」

根本 英子 (農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター 研究員)

3. (14:05) 「北海道当別町におけるムラサキ試験栽培に関する研究」

安田 雅人 (一般社団法人 当別新産業活性化センター センター長)

(14:30 休憩)

4. (14:40) 「王子HDにおける薬用植物の実用生産に向けた栽培研究」

佐藤 茂 (王子ホールディングス株式会社 研究開発本部 医療植物研究室 上級研究員)

5. (15:05) 「北海道ヒトリシズカを用いた化粧品開発」

染谷 高士 (株式会社アルビオン 研究部部長)

6. (15:30) 「植物細胞培養技術で迫る植物エキスの差別化、実用化」

多葉田 誉 (北海道三井化学株式会社 ライフサイエンスセンター センター長)

7. (15:55) 「薬用植物の抗酸化機能」

大谷 克城 (旭川医科大学 医学部 微生物学講座 准教授)

■ 参加無料

■ 定員 200名 (事前申込は不要です。直接会場にお越し下さい。参加多数の場合ご入場できないことがあります。)

■ 漢方薬・生薬認定薬剤師 必須研修 (2単位交付 シール受領無料)

■ 事務局：北海道医療大学 薬学部 生薬学研究室 (担当：高上馬) TEL 0133-23-1211 (大学代表)

主催：北海道医療大学 北方系伝統薬物研究センター

共催：公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団)

日本生薬学会北海道支部

